



一貫コース通信

金鉱を掘るように

καὶ γνῶσεσθε τὴν ἀλήθειαν, καὶ ἡ ἀλήθεια ἐλευθερώσει ὑμᾶς。

「そしてあなたたちは真理を知り、真理はあなたたちを自由にするであろう。」は、私がこれまでに読んだ言葉の中でいちばん印象的な約束の中の一つです。私は授業で教えている生徒一人一人との出会いを喜び、尊敬し、大切にすると共に、一方で生徒の皆さんの大部分が真理や知恵に興味がないという事もわかっています。勉強量の豊かな成蹊生として、生徒の皆さんに与えられた自由時間は少ないし、皆さんがそうした時間に求めるのは一時的な喜びが得られるゲーム、雑談、漫画、ファッション、美味しい食べ物やテレビなどでしょう。しかし、皆さんの人生を守ってくれる知恵はそこにはありません。心を安らげ、人生を導いてくれる真理を得るためには、鉱山で汗をかきながら金を採るように努力することが必要です。

皆さんが成蹊生になったことは幸いだと思います。他校では、自分とまわりの子どもたちとを比べて、見た目、持ち物、興味と趣味など、何でも周りに合わせ、その結果として世間の文化に流されてしまいます。成蹊でこそ、生徒の皆さんは、忙しいがゆえに他人との比較から解放され、自由な自分になる機会が与えられていると思います。

学校は“知恵”を教えません。実は、卒業後の人生に大切な大部分のスキルを教えません。例えば職場での人間関係管理、美味しいイタリアン・ティラミスの調理法、結婚相手を見つけたら離婚の危機に陥ったりした際の乗り越え方、イエシバンムシを駆除する方法や人生の大切さと目的…。

しかし、成蹊では皆さん自身がそれを自分の能力で尋ね求められるように皆さんに力をつけ、基礎を育てます。数学は論理性とIQを鍛え、国語は読書という素晴らしい習慣を身につかせ、生活面では自制、優先順位をつけることや謙虚さなどを培います。そして、私がここで、何よりも強調したいのは英語です。生徒の皆さんは英語を自分の得意教科にしてください。すべての科目の中で大部分の大人が英語の勉強をしなかったことを後悔していることには理由があります。英語は日本語にはない、そのままでは気づけない世界への扉を開き、広げてくれるのです。皆さんが調べたい項目の99%は、日本語よりも英語の情報量の方が豊富です。英語がこの世界の共通言語^{リンガ・フランカ}です。先に挙げたイエシバンムシには日本語のウィキペディア記事さえもありません。また、Camilla Unwin という女の子が英語文学のいちばん有名な作家に人生の目的について尋ねたときに手紙で返ってきたのは、その質問に対して今まで日本語で書かれたどの答えよりも美しくて正確な返事でした。

ですから、皆さんには、英語学力の面でも自分を他人と比べないでほしいのです。偏差値70は皆さんの英語が生涯に渡って十分であることの保障にはならないのです。“パーフェクト”な英語を身につけた場合のみ、十分な力がついたと言えるのです。そして、そうしたレベルの英語には、皆さんが考えているより簡単に到達できます。

そのため、ぜひ成蹊の皆さんは自分自身の世界を開き、広げるために英語の勉強に励んでください。励んで、開けて、広げてください。ギリシャ語の真理、ἀλήθειαは、「非」と「隠れている」からできた単語です。だから、勉強を通して隠れたものごとを発見してください。いつか、その先に皆さんが真理と知恵を見つけることを願って。

